第３回青森・南部地域道路ネットワーク検討会の概要

１．月日：令和２年１月２７日（月）

２．場所：青森河川国道事務所会議室

３．出席者：

武山　泰	八戸工業大学教授
井上　隆	青森大学付属総合研究所長
田中　誠柳	国土交通省東北地方整備局道路部　道路調査官
巖倉　啓子	国土交通省東北地方整備局　青森河川国道事務所長
新井田　浩	青森県　県土整備部長
岡前　憲秀	青森県県土整備部　道路課長

４．議事：

（１）　目的と経緯
（２）　第１回検討会の議事・意見
（３）　第２回検討会の議事・意見
（４）　整備方針（案）を進めるための懸案事項
（５）　懸案事項を踏まえた整備方針（案）

５．議事内容（主な意見）：

○　前回検討会の主な意見と対応策を提案し、了解を得た。
○　整備方針として、懸案事項を踏まえた当面の機能強化内容を提案し、了解を得た。
【野辺地～七戸間】
・七戸～青森間との連結
・上北自動車道の全線開通後の将来交通動向を見据え、国で機能強化
【七戸～青森間】
・一部現道活用（自専道相当）
・上北自動車道の全線開通後の将来交通動向を見据え、青森県で前後の県道を機能強化
・野辺地～七戸間、七戸～青森間の機能強化後の将来交通動向を見据え、みちのく有料道路の機能強化
○　主要幹線道路の管理のあり方について、八戸線の関係する全ての道路管理者（国、県、有料道路事業者）で引き続き検討することで了解を得た。
○　整備方針に基づき、ネットワーク効果がより発揮されるよう早期に事業を進めるため、利用者負担等を含めた財源確保による整備について、事業者間で継続的な調整を図るよう助言をいただいた。
○　早期の対応を図るため、検討会の整備方針を踏まえ、下北半島縦貫道路（野辺地～七戸間）の計画段階評価に係る調査を推進する。